

教育目的

教育基本法の精神に則り、学校教育法従い、未来を担う子どもたちを育てる豊かな人間性と専門的知識、実践力を身につけた保育者を養成することを目的とする。

教育目標

東海こども専門学校は、建学の精神や教育理念に基づき、業界が求める即戦力となる教育者及び保育者の育成のため、幼児教育や保育に関する確かな理論と実践力を身につけ、高い意識と能力を持った「保育士」や「幼稚園教諭」を養成する。充実したカリキュラム、経験豊富な教師陣、最新の施設設備のもと、確かな知性と豊かな人間性を備えた、地域の教育に貢献できる有意義な「保育・幼児教育のスペシャリスト」の育成を教育目標とする。

3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針・本校が求める学生像）

- 心身ともに健康で、素直な心で他者と接することができる方
- 自ら学び、考え、主体的に行動し、愛情を持って人と接することができる方
- 幼児教育・保育の業界でどう活躍したいのかの目標を持っている方
- 人より優れた技術と知識を習得するために、研究と努力を惜しまない方
- 目標達成のために、チャレンジし続ける姿勢、意欲のある方

カリキュラム・ポリシー（学びのポイント）

- ピアノの基礎的な奏法から弾き歌いのテクニック、聴く、表現することを習得する。
- 基礎知識を生かし、日常の保育の中で実践することができる保育教材制作を習得する。
- 保育実習で、自分が持つべき技術、知識の必要性を理解する。
- 保育者に対する多くの視点を持てるよう、多分野の専門性を持つ講師から学ぶ。

ディプロマ・ポリシー（育成する人材像）

本校では以下のような能力を身につけ、かつ所定の課程を修了した学生で且つ卒業が認定されたものに対し専門士（教育・社会福祉専門課程、短期大学士）の称号が授与される。

- 教育者及び保育者としての確かな知性と豊かな人間性を備えた保育の専門家としての能力を身につける。
- 音楽、造形及び幼児体操の実習・演習を重視したカリキュラム編成により、教育・保育の現場で必要とされる技術、表現及びコミュニケーション能力を身につける。
- 教育実習及び保育実習を通して、現場での実体験を元に方法と実施を学び教育・保育現場で即戦力として通用する実践的対応力を身につける。